

◇二〇一六年 火口湖

この時は青緑がかった色をしていた



だろうか。楽しみとともに雪の状況が気になります。

融雪状況によっては雪が繋がらず、目的地まで到達できなかつたり、行きには繋がっていた雪が帰り道にはハイマツが立ち上がってしまい通れなくなることもあります。スキーを抱えながらの藪漕ぎはなかなか辛く、開通開始時期は通行時間に制限がかかっていることが多いため、時間までに戻れるかドキドキすることもあります。無理はせずに余裕を持った行動が大切です。

どこの雪が繋がっていきそうか、どこへ行こうかと考えながら、開通を心待ちにしています。

滑らせることも可能です。

知西別岳からは羅臼湖が見下ろせます。天気が良ければ、羅臼岳が羅臼湖の向こうに見えます。羅臼湖と羅臼岳がいつぱんにみられる場所はなかなか無いはず。二〇一八年に行った日は天気も良く雪の白とハイマツの黒が地形を浮かび上がらせています。羅臼湖は溶けかけでした。

天頂山、知西別岳、峠からの羅臼岳には登山道がないので、雪のある時期にしか行けないこの時期だけの楽しみ。もちろん厳冬期に平地から泊り道具を背負っての登山も可能ですが、難易度が違います。

今年の知床横断道路の開通はいつになる



◇二〇一八年 知西別岳からの羅臼湖

羅臼湖の向こうに羅臼岳